岐阜市の将来像及び都市づくりの方向性（案）

資料５

目次

１　岐阜市未来都市構想の主な構成要素　・・・・・・・・P2

２　将来像（目指すまちのイメージ）・・・・・・・・・・P3

３　これからのまちづくりで大事にしたい４つの視点・・P4～7

1．岐阜市未来都市構想の主な構成要素

現状認識

将来像
(目指すまちのイメージ)

都市づくりの方向性

資料３

- コロナによって浮き彫りになった課題

資料４

- 岐阜市を取り巻く環境や現状

踏まえて検討

P3

「目指すまち」を構成する要素

- **人と人とが関わり、つながる**
- **社会の変化に柔軟に適応できる**
- **新たな価値を生み出せる**

- 住み続けたいまち
- 幸せを感じるまち
- 誇りを感じるまち

実現するための方向性

今回対象

P4～7

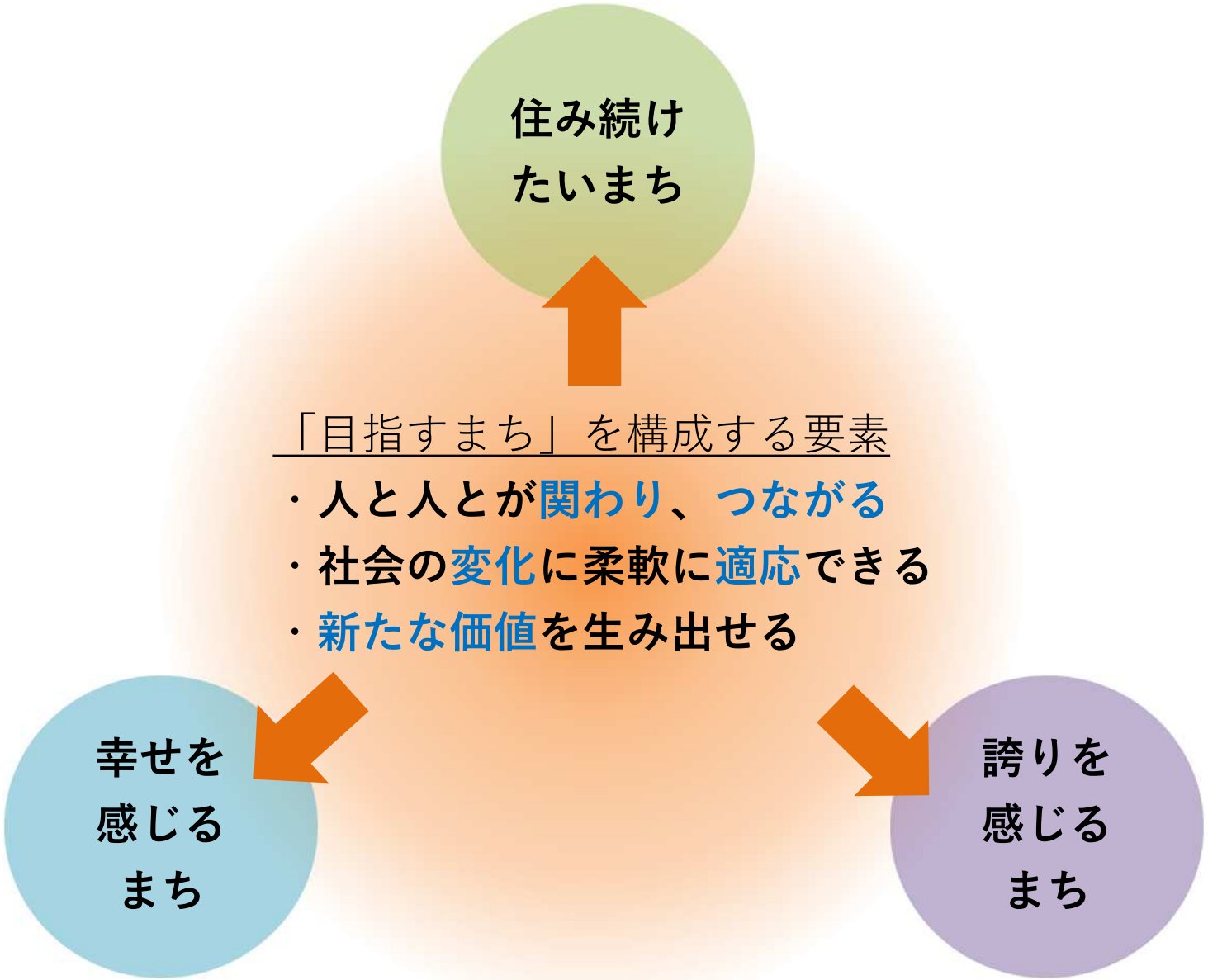
- **これからのまちづくりで大事にしたい視点**
  - （１）オール岐阜のまちづくり
  - （２）シビックプライドによるまちづくり
  - （３）デジタル化と環境対策で豊かな暮らしへ
  - （４）持続可能で選ばれるまちへ

次回対象

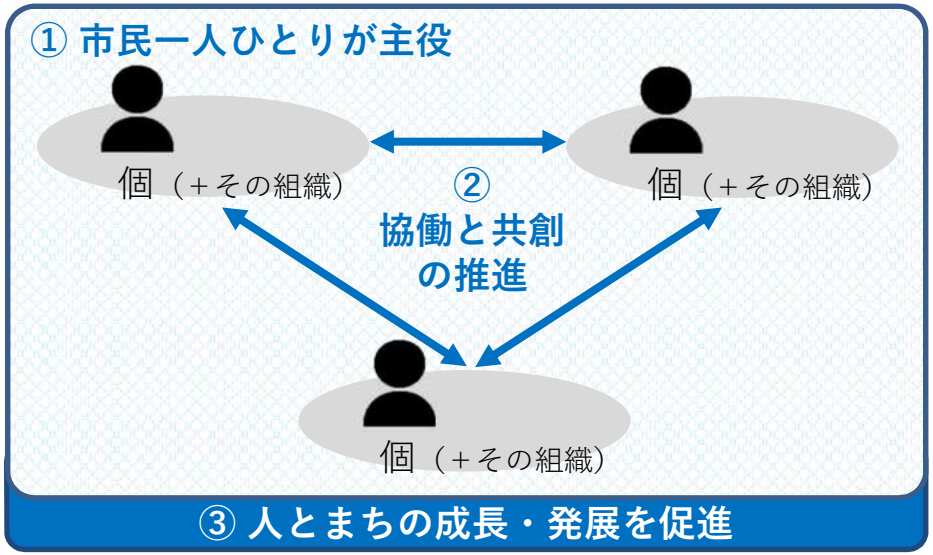
現在検討中

- **分野ごとの都市づくりの方向性**
  - 教育・子育て
  - 福祉・医療・健康
  - 産業・労働・交流
  - 市民協働・防災・環境
  - 都市基盤整備・交通・中心市街地活性化
- **都市づくりマネジメント**
  - 行財政運営・公共施設等マネジメント・シティプロモーション

2．将来像（目指すまちのイメージ）



3．これからのまちづくりで大事にしたい４つの視点
（１）オール岐阜のまちづくり



① 市民一人ひとりが主役

- **市民一人ひとり**が**まちの未来をつくる当事者。**
  それぞれがやりたいことを見つけ、
  実現していくことができるまちへ
- **すべての人は価値ある大切な存在。**
  互いが個性や考え方を**認め、尊重し合うまち**へ

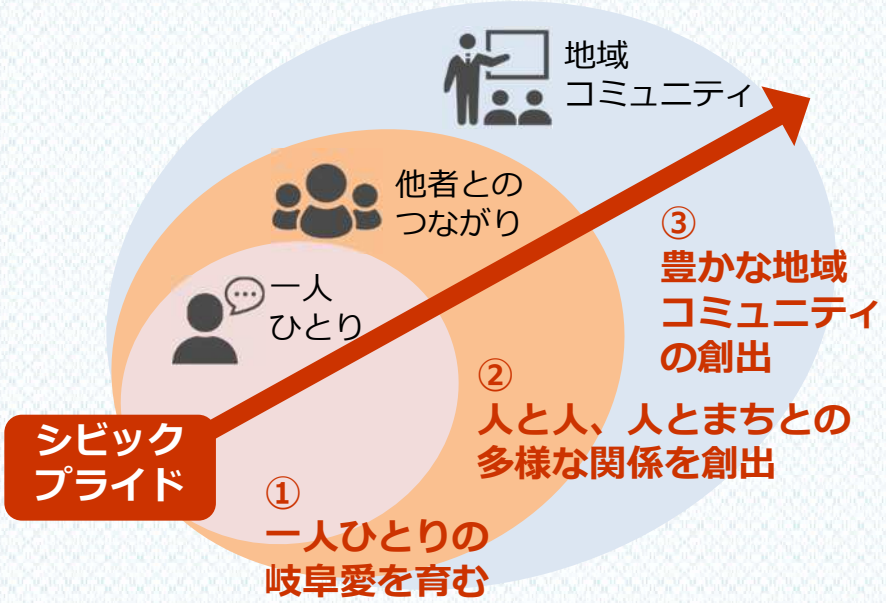
② 協働と共創の推進

- **市民と行政**など、**多様な主体**が
  それぞれの強みや資源を持ち寄り**対話**しながら、
  様々な取組を進める**協働・共創のまち**へ

③ 人とまちの成長・発展を促進

- **子どもや学生、若い世代**等が
  まちで学びや探究、
  起業や**まちづくり**に**チャレンジ。**
  その動きを**日常化**し**継続・発展させていくまち**へ
- **新しく何かを始めたいと思う人**を
  支え･応援するまちへ

（2）シビックプライドによるまちづくり



シビックプライドとは

・これまで永年にわたって積み重ねてきた歴史的な風土性や文化、先人たちの過去の記憶に敬意を払いながら、市民一人ひとりがこれからも岐阜の地で楽しく豊かに暮らし続けていくための原動力となる、**まちへの人々の誇り・思い・心意気**のこと

① 一人ひとりの岐阜愛を育む

- **岐阜ならではのまちの風景**※が、**市民一人ひとりの原体験であり原動力となるまち**へ

※ **金華山や長良川**、あるいは**地域の緑や川**などの山水が織りなす豊かな**自然環境**と、**センターゾーン**などの新たな開発・整備が進む**都市環境**が**融合**した風景　など

② 人と人、人とまちとの多様な関係を創出

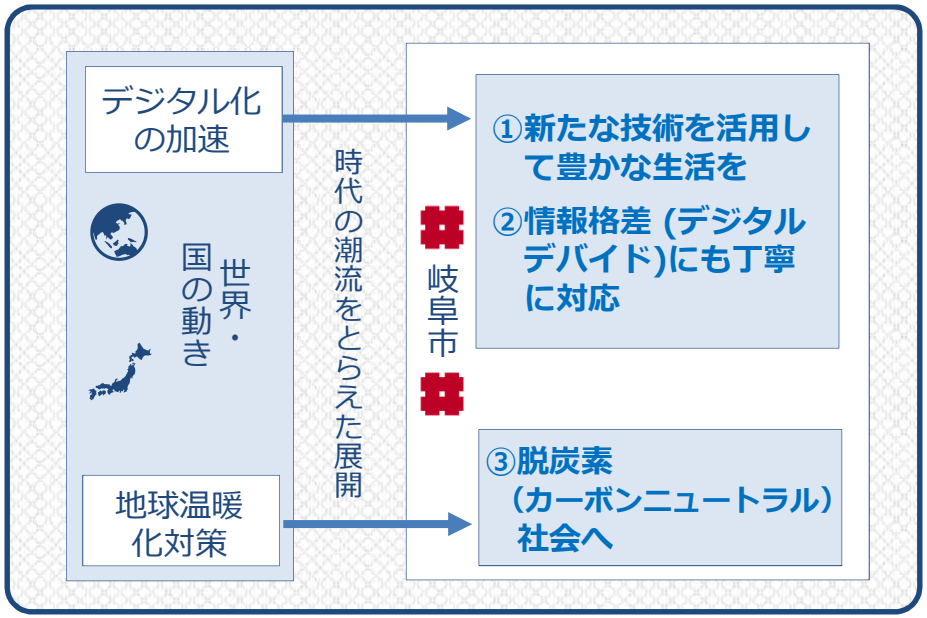
- 市民一人ひとりが**他者やまちと多様に関わり合えるまち**※へ

※ 市民だけでなく、本市や市民と多様な関係を持つ人である**関係人口も含む**

③ 豊かな地域コミュニティの創出

- **シビックプライドがまちに溢れ、信頼と共感に満ちた温かみのある地域コミュニティ**へ

（３）デジタル化と環境対策で豊かな暮らしへ



① 新たな技術を活用して豊かな生活を

- **デジタル技術の活用**による、
  幅広い分野での効率的なサービスの提供等を推進し、
  豊かな生活の実現※へ

※例えば、
- あらゆる手続きがスマートフォンで完結する生活
- 介護ロボットや遠隔医療サービス　など

② 情報格差(デジタルデバイド)にも丁寧に対応

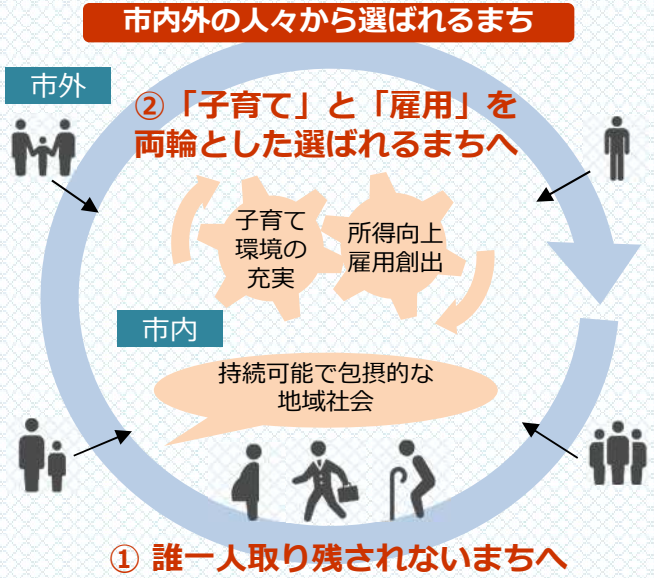
- **誰一人取り残されることなく**、すべての人が
  デジタル化による恩恵を享受できるよう支援

③ 脱炭素（カーボンニュートラル）社会へ

- 地球温暖化対策として、
  日常生活や事業活動の脱炭素化の促進※

※例えば、
- 日照時間が長いという本市の特性を活かしながら、
  再生可能エネルギーの導入などによる
  エネルギーの地産地消や省エネルギーの徹底

（４）持続可能で選ばれるまちへ



ＳＤＧｓ「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」

2030年までに持続可能な社会を実現するための世界共通の17の目標です。2015年9月に全193の国連加盟国の合意によって決められました。

① 誰一人取り残されないまちへ

- 世代や性別、国籍、障がいの有無に関わらず、**誰一人取り残されることなく**、その**個性が尊重**され、**認められる**まちへ
- **ＳＤＧｓの理念を推進**し、**人々のつながり**と**豊かな自然環境、活力に満ちたまち**へ

②「子育て」と「雇用」を両輪とした選ばれるまちへ

- **こどもファースト**の理念に基づく**幅広い子育て支援**と、**ワークダイバーシティ**※の取組等を活かした、**多様な雇用の創出**を**両輪**とした**選ばれるまち**へ

※**ワークダイバーシティ**：多様性のある働き方